

平成25年度

総 会 議 案 書

日時 平成25年5月30日(木) 10:55~

場所 帯広市役所 10階 第3会議室

帯広畜産大学整備拡充促進期成会

会 議 次 第

1 開 会

2 挨拶

3 来賓紹介

4 議 事

報告第1号 平成24年度事業報告

報告第2号 平成24年度決算

監査報告 平成24年度監査報告

議案第1号 平成25年度事業計画

議案第2号 平成25年度予算

議案第3号 役員を選任について

5 その他

6 閉 会

平成24年度事業報告

1 帯広畜産大学の整備拡充促進

帯広畜産大学の整備拡充に向けた取り組みを、関係機関と連携しながらすすめました。

(1) 陳情、要請等

教育・研究機能の一層の充実など、帯広畜産大学の整備拡充に向けて、関係団体とともに、国などに働きかけを行いました。

また、帯広畜産大学と地域との交流・連携に向けた取り組みをすすめました。

【整備拡充に関する要望】

○十勝圏活性化推進期成会と合同要請（平成24年7月12日～7月13日）

1 特別経費の増額

- (1) 炭素・窒素・リンの有効利用による環境保全型農法の構築
- (2) 国際的通用性を備えた獣医師養成のための国際的教育研究拠点の形成
- (3) オーセンティック・インフェクションを基盤とした家畜原虫病研究の新展開
- (4) 疫学手法を用いた十勝モデル構築による食の安全確保
- (5) 世界の畜産衛生フィールドで活躍できる国際専門職業人の養成
- (6) 農業の国際化に向けた人材育成による地域貢献

2 教育研究施設の整備

- (1) 産業動物臨床施設整備
- (2) 臨床研修センター整備
- (3) 検査ラボ整備
- (4) 基幹環境整備

3 運営費交付金の措置

地域の「知の拠点」として教育・産業など様々な分野における役割を持続的に果たすとともに、十勝地域の地域資源を活かした研究・開発の推進に対し、必要な運営費交付金を措置すること。

(2) 資料、情報等の収集

他地域における地元国立大学法人の整備拡充に係る支援活動事例や産学官連携の先進地視察を、帯広畜産大学関係者および十勝高等教育まちづくり会議事業部会員と行いました。

【先進地視察・情報収集（平成25年2月7日）】

- 岩手県盛岡市 産業支援センター
- 新事業創出支援センター M-Tec
- 岩手大学地域連携推進センター
- 産学官連携研究センター（コラボ MIU）
- 花巻市 起業化支援センター
- 岩手大学花巻サテライト

平成24年度決算

《収入》

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	増△減	摘 要
負 担 金	270,000	270,000	0	帯広市 180,000円 十勝町村会 90,000円
繰 越 金	268,000	267,593	△407	前年度繰越金 267,593円
雑 入	1,000	58	△942	預金利子 58円
合 計	539,000	537,651	△1,349	

《支出》

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	増△減	摘 要
事 務 費	20,000	16,868	△3,132	郵送料、消耗品に要した経費
事 業 費	519,000	376,420	△142,580	要請活動・情報収集のための 旅費に要した経費
合 計	539,000	393,288	△145,712	

収入決算総額 537,651円

支出決算総額 393,288円

差引総額 144,363円 ⇒ 平成25年度へ繰越

平成24年度監査報告


帯広畜産大学整備拡充促進期成会規約第7条第4項の規定に基づき、
平成24年度の会計事務に関する関係書類を監査したので、その結果を報告
します。


平成25年4月19日

帯広畜産大学整備拡充促進期成会

会長 米沢 則寿 様

監 事

由 佐 壽 朗 

竹 田 悦 郎 

記

1. 監査の結果 適正に処理されていることを認めます。

平成25年度事業計画

1 帯広畜産大学の整備拡充促進

帯広畜産大学の整備拡充に向けた取り組みを、関係機関と連携しながらすすめます。

(1) 陳情、要請等

教育・研究機能の一層の充実など、帯広畜産大学の整備拡充に向けて、関係団体とともに、国などに働きかけを行います。

また、帯広畜産大学と地域との交流・連携に向けた取り組みをすすめます。

(2) 資料、情報等の収集

国立大学法人に係る国の動向などに関する資料や情報収集を行います。

また、他地域における地元国立大学法人の整備拡充に係る支援活動事例や産学官連携などの先進地視察を行います。

平成25年度予算

《収入》

(単位：千円)

科 目	本年度予算	前年度予算	増△減	摘 要
負 担 金	270	270	0	帯広市 180,000円 十勝町村会 90,000円
繰 越 金	144	268	△124	前年度繰越金
雑 入	1	1	0	預金利子
合 計	415	539	△124	

《支出》

(単位：千円)

科 目	本年度予算	前年度予算	増△減	摘 要
事 務 費	20	20	0	郵送料、消耗品等
事 業 費	395	519	△124	要請活動、情報収集等
合 計	415	539	△124	

収入・支出予算総額 415千円

役員を選任について

役職名	団 体 名	職 名	氏 名	摘 要
会 長				1 名
副会長				2 名
理 事				若干名
監 事				2 名

顧問・参与

役職名	団 体 名	職 名	氏 名	摘 要

帯広畜産大学整備拡充促進期成会 現役員名簿

(平成25年5月30日現在)

役職名	団 体 名	職 名	氏 名	摘 要
会長	帯広市	市 長	米 沢 則 寿	
副会長	帯広商工会議所	会 頭	高 橋 勝 坦	
	十勝町村会	会 長	高 橋 正 夫	
理事	十勝農業協同組合連合会	代表理事 会 長	山 本 勝 博	
	帯広市議会	議 長	野 原 一 登	
	十勝町村議会議長会	会 長	小 野 木 英 毅	
	十勝圏活性化推進期成会	行 財 政 常任委員長	伏 見 悦 夫	
	十勝地区農業協同組合長会	会 長	有 塚 利 宣	
	十勝農業委員会連合会	会 長	松 浦 典 明	
	十勝農業共済組合	組合長理事	岡 田 恒 博	
監事	北海道十勝管内商工会連合会	会 長	竹 田 悦 郎	
	帯広畜産大学同窓会	会 長	由 佐 壽 朗	

帯広畜産大学整備拡充促進期成会 顧問・参与名簿

役職名	団 体 名	職 名	氏 名	摘 要
参与	十勝総合振興局	局 長	橋 本 博 行	

帯広畜産大学整備拡充促進期成会規約

(名 称)

第1条 本会は、帯広畜産大学整備拡充促進期成会と称する。

(目 的)

第2条 本会は、帯広畜産大学の整備拡充を促進することを目的とする。

(事 業)

第3条 本会は、前条の目的を達するため、次の事業を行うものとする。

- (1) 関係官公庁、その他関係機関に対する陳情、請願並びに情報の交換及び連絡
- (2) その他必要な事項

(組 織)

第4条 本会は、行政機関、経済団体、農業関係機関等本会の趣旨に賛同するものをもって組織する。

(役 員)

第5条 本会に役員を置く。

会 長	1 名
副会長	2 名
理 事	若干名
監 事	2 名

2 会長は、前項に定めるもののほか、顧問及び参与若干名を推挙することができる。

(役員の設定)

第6条 役員は、総会において選任し、任期は2年とする。ただし再任をさまたげない。

(役員の仕事)

第7条 会長は、本会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、これを代理する。
- 3 理事は、本会の重要な事項の審議及び会務の運営にあたる。
- 4 監事は、本会の会務を監査する。

(総 会)

第8条 総会は、必要に応じ会長がこれを召集する。

- 2 総会の議長は、会長がこれにあたる。
- 3 総会は、本会の目的を達成するために必要な事項を審議、決定する。

(専 決)

第9条 総会で決定すべき事項について特に緊急を要するため総会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認めるときは、会長は、総会に諮ることなく事務を行うことができる。

- 2 前項の規定により事務を行った場合は、会長は、次の総会において報告し、その承認を求めなければならない。

(事務局)

第10条 本会の事務局は、帯広市政策推進部政策室に置く。

(経 費)

第11条 本会の経費は、負担金その他の収入をもってこれにあてる。

(会長委任)

第12条 この規約に定めるもののほか必要な事項は、会長が定める。

附 則

この規約は、昭和56年 5月30日から施行する。

この規約は、昭和60年12月18日から施行する。

この規約は、平成 4年 5月29日から施行する。

この規約は、平成19年 6月 4日から施行する。

この規約は、平成20年 5月30日から施行する。